

【1 子供が元気に通える学校】

(1) 子供が学習に興味関心をもち、基礎・基本の定着を図る。

- ・学習規律の確立を図る。
- ・授業時数を十分に確保する。
- ・分かる、できる授業により基礎基本を定着させる。
- ・主体的・対話的な深い学びを促す授業を推進する。
- ・読書活動の充実を図る。
- ・ICTの活用を図る。
- ・家庭学習を推進する。
- ・アニメを活用した教育を推進する。
- ・オリパラ教育に関して、授業を通して実践する。

(2) 豊かな人間性を育てる。

- ・人権教育の推進を図る。
- ・挨拶の定着を図る。
- ・いじめ、不登校等について組織的に取り組む。
- ・特別な教科道德の充実を図る。
- ・小中一貫教育の充実を図る。

(3) 体力の向上を図る。

- ・健康な体への意識向上と体力向上を図る。
- ・運動経験を高める体育の授業と体力向上に取り組む。
- ・早寝・早起き・朝ごはんの生活習慣を定着させる。
- ・食育への関心をもたせる。
- ・保健指導や安全指導を推進する。

教育目標<目指す児童像>

○ よく考える子供

- ・学習意欲の向上、基礎・基本的な知識や技能の習得、これらを活用する思考力・判断力・表現力などの総合的な学力の育成に努める。

○ 仲よくする子供

- ・豊かな情操とみずみずしい感性を育み、人と協力して、差別やいじめを許さない心の教育を推進する。

○ 健康な子供

- ・たくましく生きる基盤として心と体の健康を大切にして、知・徳・体の調和のとれた子供の育成に努める。

目指す学校像

- 1 子供が元気に通える学校
- 2 保護者や地域から信頼される学校
- 3 教職員が協働できる学校

みんなで高め合う石東小

【2 保護者や地域から信頼される学校】

(1) 情報の積極的な発信

- ・学校公開、行事等の保護者参観
- ・学校だより、学年だよりやHP等での発信を行う。

(2) 相談体制の構築

- ・スクールカウンセラー、心の相談員との連携を図る。
- ・ふたばルームとの連携を図る。

(3) 地域とのかかわり

- ・学校・地域連携事業を推進する。
- ・子供たちの地域への愛着を育む。
- ・PTAとの連携を図る。

(4) 安全・安心な学校生活

- ・危機管理の徹底を図る。
- ・学校設備の安全対策を行う。

【3 教職員が協働できる学校】

(1) 教職員で共有した生活指導

- ・4つの「あ」(挨拶・集まり・後始末・安全)の徹底。
- ・子供の実態把握と対応の検討を行う。

(2) 報告、連絡、相談

- ・学校全体で対応する。

(3) 教員の資質向上

- ・校内研究の推進を図る。
- ・教育公務員としての自覚をもつ。

☆感染症予防のため、毎日の検温と記録、手洗い、マスクの着用、換気、密を避ける行動は継続します。 ☆ 5月から、水曜日に午前5時間授業を実施します。

1～3年生が5時間授業、4～6年生が6時間授業になります。 ☆ 石東中・富士見台小・石東小3校での、小中一貫・連携教育は継続していきます。